

香川県高松南倫理法人会

設立 10周年記念式典

日時:平成27年 **4月13日**(月) 会場: **田村神社会館**

高松市一宮町293 TEL(087)885-1541

第一部 記念式典:18:00~18:30

第二部 パネルディスカッション:18:35~19:35

テーマ **～なぜ、高松南倫理法人会が
全国第3位になれたか?～**

パネラー



初代会長
十河 正信
一般社団法人倫理研究所
法人局 法人レクチャラー
(株)電工社エンジニアリング
代表取締役会長
うどん県電力株式会社
代表取締役



二代目会長
細川 修吾
一般社団法人倫理研究所
法人局 法人レクチャラー
(株)シカ
代表取締役会長



三代目会長
森 勝一
(有)森勝一建築事務所
代表取締役



四代目会長
松熊 秀樹
一般社団法人倫理研究所
法人局 法人レクチャラー
松熊工業(株)
代表取締役



五代目会長
礒村 安倫
(株)11ネット・インシュアランス
代表取締役

第三部 祝賀会:19:45~21:00

祝賀会参加券(控)

と き:平成27年4月13日(月)
と ころ:田村神社会館 2階 No. _____

会社名 _____

氏 名 _____

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

領収印

祝賀会参加券19:45~21:00

と き:平成27年4月13日(月)
と ころ:田村神社会館 2階 No. _____

会社名 _____

氏 名 _____

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

領収印

領 収 書

平成27年 月 日 No. _____

様

¥3,000

祝賀会会費として上記金額を領収いたしました。

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

領収印

式典・パネルディスカッション参加券(控)

と き:平成27年4月13日(月)
と ころ:田村神社会館 2階 No. _____

会社名 _____

氏 名 _____

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

担当者

式典・パネルディスカッション参加券18:00~19:35

と き:平成27年4月13日(月)
と ころ:田村神社会館 2階 No. _____

会社名 _____

氏 名 _____

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

担当者

参 加 券

平成27年 月 日 No. _____

様

無 料

式典・パネルディスカッション参加受付いたしました。

一般社団法人 倫理研究所
香川県高松南倫理法人会
(事務局)tel.087-832-5265

担当者



祝辞

香川県倫理法人会
会長 国方 康夫

高松南倫理法人会の設立10周年、誠にありがとうございます。

貴会は平成17年4月13日に初代の十河相談役を中心にして香川県の倫理法人会の中で7番目に設立されました。その後2代目細川相談役、3代目森相談役、4代目松熊県幹事長、5代目磯村現会長へとその意思は引き継がれ、確実に組織を拡大してこられました。

改めて、磯村会長をはじめとする役員・会員の皆様、歴代の会長・役員の皆様方のご尽力に対し、心から感謝と敬意をささげる次第です。

また貴会はモーニングセミナー出席者が常に60社以上で全国5番目以内におり香川県はもちろん西日本の倫理法人会の中での憧れの的であります。

ところで昨今の日本は相変わらず厳しい経営環境がつづき、道徳の荒廃に起因する幾多の問題が頻発することで、国民から明るさも気概も失われかけています。

こうした現状を打破し、確固とした倫理観を確立して、自らの企業の繁栄はもとより、倫理経営の実践者の輪を広げて『日本創生』を目指すところに、倫理法人会としての高き使命があります。

今後とも、倫理経営を拠り所とした活動がさらに広がり、地域のお役に立つ団体として貴会がますます発展されますことを心より願い、期待致します。



ご挨拶

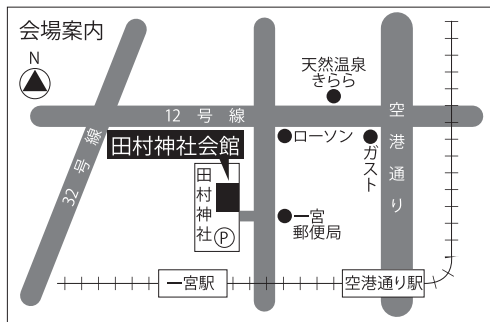
香川県高松南倫理法人会
会長 磯村 安倫

高松南倫理法人会は十河正信初代会長が高松東倫理法人会より分封で2005年4月13日に103社で設立されました。そして細川修吾2代目会長、森勝一3代目会長、松熊秀樹4代目会長へとバトンが渡され、現在5代目会長として私、磯村安倫となっています。

高松南倫理法人会では十河正信初代会長より脈々と受け継がれてきた『絆』という言葉があります。毎週末曜日早朝田村神社にて高い志の仲間が集まり、切磋琢磨して自分自身を磨き合っています。その為には倫友の絆を大切に『慣れ合いでない優しさ、責め心のない厳しさ』の実践が必要なのです。より絆を深めるためには一緒に食事をするのが一番だと始めたのが、名物となった手作りの食事です。早朝より有志の方々が自主的に集合し、美味しく栄養のバランスが取れた食事を作っています。その愛情たっぷりの食事で会員みなさんの顔も笑顔に輝いています。またイベント事の懇親会には岡田宏幹事を中心にたぬき踊りで盛り上がります。今日全国3位の白い行動旗を頂くまで高松南倫理法人会が成りえたのも多くの方々作業でなく、義務でなく、ワクワクの夢を持って自主的にみんなの為に何ができるかと10年間実践を続けたからだだと確信しています。この絆は今後も変わりません。

領収書

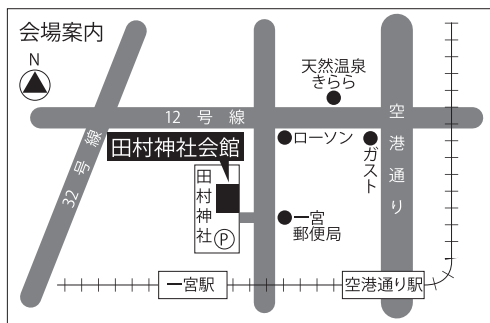
祝賀会
参加券



祝賀会参加券(控)

参加券

式典・
パネル
ディス
カッション
参加券



式典・パネルディスカッション
参加券